

(四)

日八月十一年四和昭

(日曜火)

常霧新聞

毎日新聞

(號二十百七十一第一)

可認物便郵種三第

(一) (號二十百七十一第一) 聞新日氣磐當 (可認物便郵種三第)

相幅と冬幅

モダーンな若人向
スマートな紳士向

東帽製 フワー 七圓八〇

イタリー製ベロア

七、八〇 ワール 一、五〇

ヨリ

ツルヤ

秋冬物新柄銘仙陳列

伊勢崎
王子 八足利

優秀新柄銘仙陳列

於階上十月三日ヨリ
七日間

二井吳服店

モスリン着尺
モスリン友仙

入選新柄陳列

於新館

烏松茸新式御料理

美味 大勉強

音



警城セメント會社特約店

▽良品廉賣よ勝る商譽なし△

▽確實敏捷は金屋の生命なり△

吉町目
和久井屋
露田○五番
の御道具取扱ました
本立

秋のシーズンです
「御座敷」「御書齋」

切斷の苦しみなく
ゆびはれ、やけど、淋病
梅毒、きりきす、乳はれ
くさ、りうまちます
其他化膿するもの一切
靈藥ムテキ

スグキク 効力本位
丹波博士創製 痰、頭痛
セキトメ 気弱トメ 咳、頭痛
たんばあめ 咳、頭痛
アヒト ラヒト 有偽物
要注意

發賣元 阿 康 藥店

縣社下古銀治町(電話二三六番)

貴金屬 高級蓄音器特約店

眼鏡時計 貴金屬 高級蓄音器特約店

針先各種



金光堂時計店

平町五丁目(電話七三六)

時計

時計

早く良く

時計

多田井ワ力商店

公債、兩替

債券、質商

多田井ワ力商店

平町大工町

愛と教育の種々相
寄書
(八) 高橋 滨吉

男も女も一緒の學校です
から、女性がをらうが男性
がをらうが別に怪まないの
でありますかが、何となくお
婆さんが目にきました。

ところが一週間、十日と
段々をりますると、いつも
私が食事に来る頃に、その
お婆さんも來てゐる、或る
日私は食卓に着いて食べ
おりますと、そのお婆さん

が私の前に坐りました、そ
れから向ふでは食事中には
日本が昔教へたやうに黙つ
て食ふことはない、寧ろ打
ちくつろいで愉快さうに食
べますから、私はその老婦
人に話かけたのであります
私はその婦人は學校の教授
である……向ふでは女の先
生が澤山大學教授になつて
おりますから……そう思つ
てをると、先生といふつもりで
話をかけたのです、どうも話
してみると、話が合はない
了ひに、あなたはプロフェッ
ツサーでせう、どの學部に
をられるか、かう申しまし
たら自分は電氣を研究して

をると言ふ畢であります
○
段々話してをると、先生
六十足らず、五十いくつの人
人でありますたが、學生で
あるといふことが分りまし
た、五十いくつになつて
今頃から電氣をやる、男子
なら頭が禿かけてから電氣
學をやつても面白いかも知
れませんけれども、女が電
氣をやつても面白いかも知
れませんけれども、女が電
氣学をやうといふことは少
ない、かう私は高をくつて
究するのであらう、或は勝
手元の色々の電氣器具を使
ふ爲めに講義を聽くのだと
さへかしい恐らくこれは少
ない、かう私は高をくつて
色々話ををしておりました。

